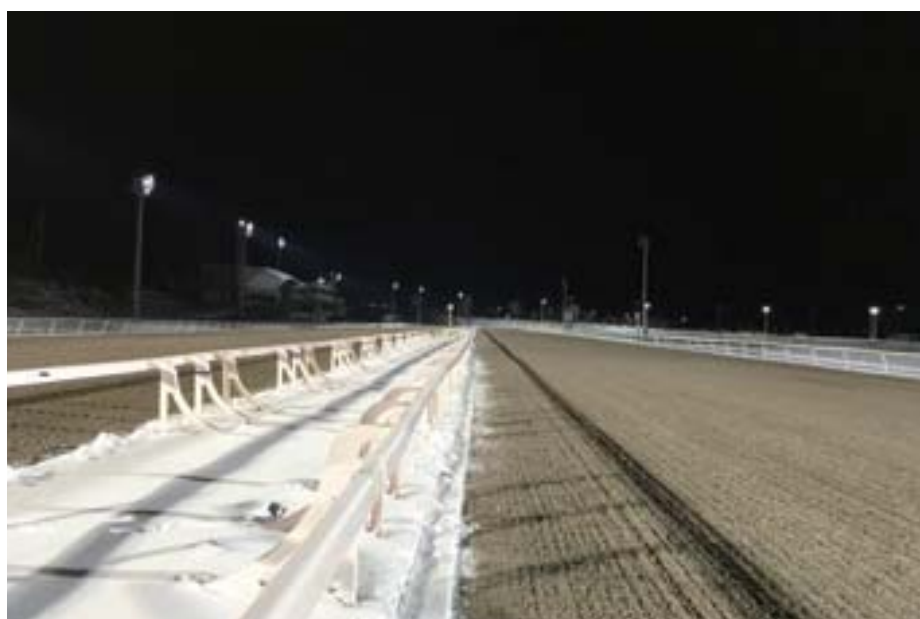


■ 公営門別競馬場（北海道）



LED照明化が難しいと言われていた競馬場にも全面導入。

既存の水銀灯 595 台を 405 台の「スポーツ施設専用 LED 照明」GigaTera SFA で置き換え、さらに新設された内回りコース用の照明も、当初は照明用ポール 10 基の増設を予定していましたが、わずかにポール 3 基、照明数にして 75 台の増設のみで内・外全コースの照明を可能にしました。

レース中、馬の目に眩しい光が入れば、暴れたり動きを止めたりして着順を左右しかねないため、競馬場の LED 照明化は無理と言われてきましたが GigaTera LED 照明ではその心配は不要でした。また、フリッカーが起きないのでテレビ中継や写真判定にも適していると評価されました。

	既存照明	GigaTera 照明
設置灯数	水銀灯 2kW : 470 台 水銀灯 1.5kW : 125 台 計 : 595 台	SFA 1kW : 405 台 (新規内回りコース増設 : 75 台) 計 : 480 台
消費電力	1,181.5kW (合計 : 595 台)	405kW (合計 : 405 台) 480kW (合計 : 480 台)
電力削減率	-	65.7%
導入システム	-	無線調光システム
新規内回りコースについて	当初、新たに照明支柱 10 基を増設する計画だったが GigaTera LED 照明の採用により 3 基の増設のみで対応	